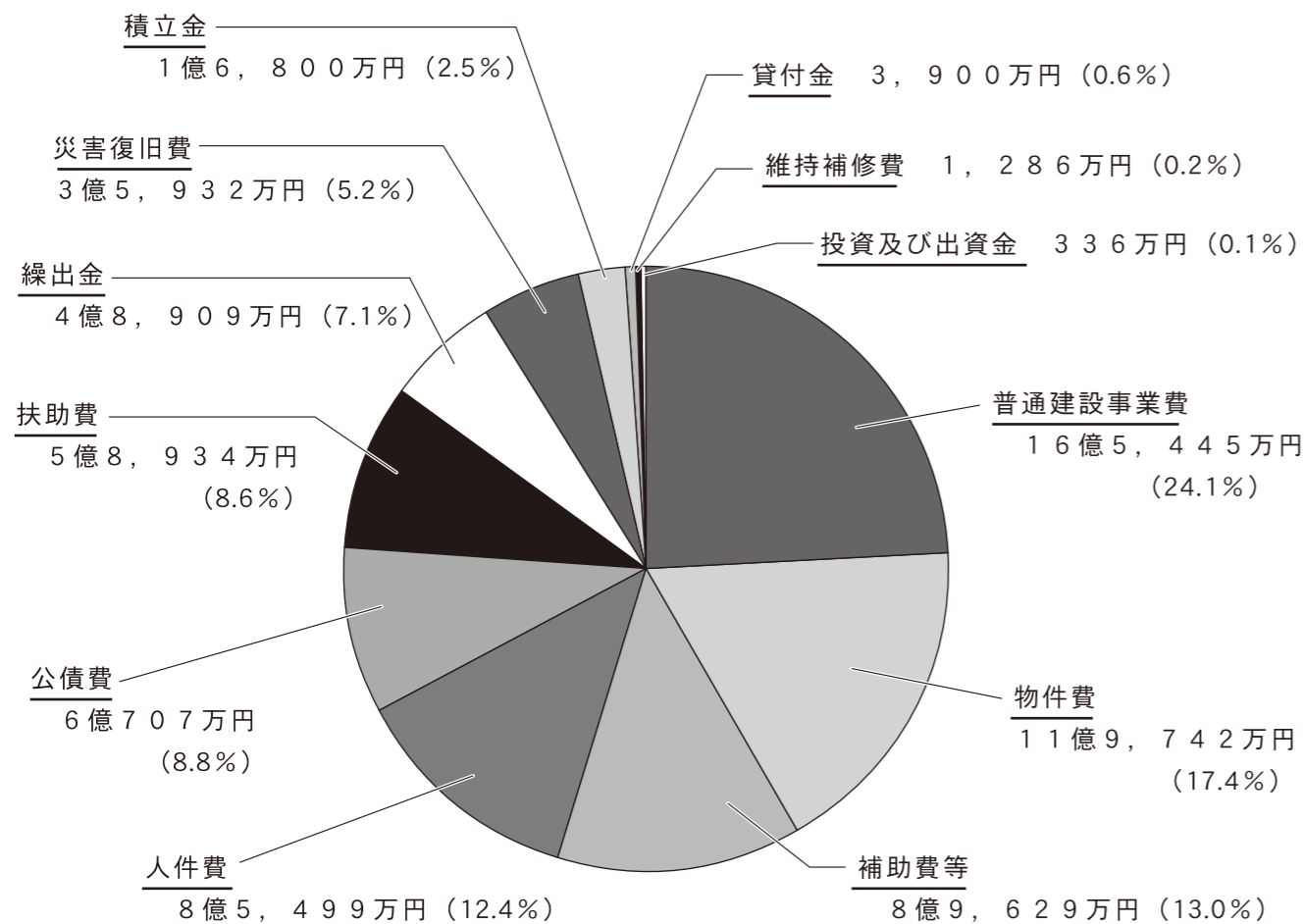


平成26年度の各会計決算認定については、9月16日の本会議において、決算審査特別委員会（古川文雄委員長外9名）が設置され、町長から提出された決算に係る関係書類に基づき、3日間の審査を行いました。

各会計決算の主な内訳や町債残高の状況、主要な財政指数及び財政健全化判断比率の報告を受け、各課各事業の内容等の説明の後、質疑回答方式により審議いたしました。

9月29日に、特別委員会の最終審査の中で採決を行い、その結果を10月1日の本会議において、「全会計において承認すべき」との委員長報告があり、決算書のとおり認定することといたしました。

一般会計決算 68億7,119万円の内訳



町債残高の推移

(単位：万円)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	増	減	増	減	増	減
普通会計	508,147	△1,256	501,043	△7,104	504,978	3,935
特別会計	410,423	△5,536	402,121	△8,302	395,296	△6,825
合計	918,570	△6,792	903,164	△15,406	900,274	△2,890

26年度各会計決算を認定



平成27年9月（第1回）定例会は、9月16日から10月1日までの16日間にわたって開かれました。

平成26年度の一般会計及び各特別会計決算認定については、決算審査特別委員会が設置され3日間の審議を経て、全会計を全会一致で決算書のとおり認定しました。

また、マイナンバー制導入に伴う個人情報保護条例の一部改正や、教育委員の任命同意、平成27年度補正予算8件等の全15議案が上程され、いずれも原案のとおり可決承認されました。

一般質問には5名の議員が登壇し、町政について問いました。



決算総額 103億6千万円 3億5千4百万円の黒字決算

平成26年度の上水道会計を除く全会計の総決算では、10,368,006千円（前年対比13.6%減）の歳入に対して、10,013,297千円（前年対比11.3%減）の歳出となり、実質収支で267,070千円（前年対比4.2%減）の剰余金を生じ、次年度繰越を行うこととなった。

(単位：千円)

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	実質収支
一般会計	7,093,037	6,871,188	221,849	149,436
国民健康保険特別会計	1,530,706	1,427,530	103,176	99,979
後期高齢者医療特別会計	97,098	93,310	3,788	2,664
介護保険特別会計	827,172	818,785	8,387	6,723
土地取得事業特別会計	39,024	39,000	24	24
工業団地事業特別会計	98,467	97,522	945	945
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	79,520	71,037	8,483	1,739
育英資金貸付費特別会計	7,689	7,688	1	1
公共下水道事業特別会計	528,818	521,502	7,316	4,819
農業集落排水事業特別会計	66,475	65,735	740	740
小計	10,368,006	10,013,297	740	740
上水道事業会計	265,819	210,562		55,257

* 実質収支とは、歳入歳出差引額（形式収支）から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した決算額です。